

< 総合展示のお知らせ >

碑の小径(いしぶみのこみち)の開設について

現在、日本国内には17基の古代の碑が現存しており、現存はしていませんが記録に見られるものもふくめて、24基の碑が知られています。国立歴史民俗博物館は、平成9年に企画展示『古代の碑 - 石に刻まれたメッセージ』展を開催し、これらの資料の正確な複製品・復元品を作成し展示しました。

今回、この時に作成した複製品の内、10基を屋外展示に耐えうる仕様に改修し、「碑の小径」と名付け、展示場中庭の回廊に展示しました。10基の内訳は一覧表のとおりです。これらの複製品は非常に精度の高いもので、それらを間近に見て頂くことができます。

古碑を並べる、いわゆる「碑林」の構想は、井上光貞初代館長の段階から持っていたものですが、開館から26年を経てようやく実現することができました。

碑の小径は、一般来館者の皆さまにご覧いただくだけでなく、今まで収蔵庫に保管していたこれらの精巧な複製資料を、屋外展示という形で常設展示することにより、研究者や学生の方々にも、研究素材として利用していただけるものと考えております。

「碑の小径」は、古代日本の碑の数々を間近に観察できる国内唯一のスポットです。



金井沢碑



多胡碑

日本の古碑一覧

石碑集合写真

番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
現存する碑	宇治遺跡碑	山ノ上碑	那須園造碑	多胡碑	養老元在碑	元明天皇陵碑	阿波國造碑	金井沢碑	竹野寺多重塔	仙居石	仙居石	仏師歌碑	多智城碑	宇智川磨崖碑	浄水寺南大門碑	浄水寺灯籠竿石	山多重塔	浄水寺手鐘碑	伊予道後温泉碑	藤原鎌足碑	采女氏屋域碑	南宮彦彦羅門僧正碑	大空寺碑	沙門勝彦屋山水堂玄	益田地碑
所在地	京都府宇治市東内 放生院常光寺	群馬県高崎市山ノ上町	栃木県大田原市澤上 笠石神社	群馬県高崎市	滋賀県大津市日輪 超明寺	奈良県奈良市香坂町	徳島県名西郡中町石井 中子神社	群馬県高崎市山ノ上町	奈良県高市郡明日香村朝風	奈良県奈良市西ノ京町 薬師寺	奈良県奈良市西ノ京町 薬師寺	宮城県多賀城市市川	奈良県五條市小島	熊本県宇城市露町下郷	熊本県宇城市露町下郷	熊本県宇城市露町山上	熊本県宇城市露町下郷	熊本県宇城市露町下郷	(愛媛県松山市)	(大阪府南河内郡太子町)	(奈良県奈良市大空寺)	(奈良県奈良市大空寺)	(奈良県奈良市大空寺)	(栃木県日光市)	(奈良県橿原市)
造立年代	六四六年(大化元年)以降	六八一年(吉野年)	七一年(慶長年)	七二年(和銅四年)	七七年(養老元年)	七二年(養老元年)	七三年(養老元年)	七六年(神皇正統天皇元年)	七五一年(天智勝宝元年)	七五二年(天智勝宝元年)	七五二年(天智勝宝元年)	七五二年(天智勝宝元年)	七五二年(天智勝宝元年)	七五二年(天智勝宝元年)	七五二年(天智勝宝元年)	七五二年(天智勝宝元年)	七五二年(天智勝宝元年)	七五二年(天智勝宝元年)	七五二年(天智勝宝元年)	七五二年(天智勝宝元年)	七五二年(天智勝宝元年)	七五二年(天智勝宝元年)	七五二年(天智勝宝元年)	七五二年(天智勝宝元年)	八五五年(天長元年)
形状/材質	蓋石/石炭斑岩	自然石/輝石安山岩	蓋石/花崗閃綠岩	蓋石/砂岩	圭頭/水成岩	方首/花崗岩?	蓋石/埴	自然石/輝石安山岩	五重塔/凝灰岩	自然石	縦板状/粘板岩	円首/硬質砂岩	露頭/雲母片岩	方首/凝灰岩	方首/凝灰岩	灯籠/鼓状・凝灰岩	三重塔/安山岩	蓋石/凝灰岩	温床碑	墓碑	祭壇碑	造寺碑	造寺碑	顯彰碑	造池碑
種類	架橋碑	墓碑	墓碑	建部碑	立石碑	墓碑	墓碑	供養碑	造塔銘	仙居銘	歌碑	城碑	磨崖碑	造寺碑	寄進碑	造塔碑	寺鐘碑	温床碑	墓碑	祭壇碑	造寺碑	造寺碑	顯彰碑	造池碑	